

## ノーベル賞受賞 中村修二氏の最先端技術を活かした 「太陽光LED照明」を積極的に導入します！

～省エネ・健康にも配慮した演色性の高い「米国SORAA社太陽光LED照明」～

南都銀行(頭取 橋本 隆史)は、「ナント・クロスボーダーVC投資組合<sup>(※1)</sup>」を通じ出資した米国SORAA社の「太陽光LED照明」を、今後積極的に導入していくことをお知らせします。

※1：2018年4月、米国カリフォルニア本社のSORAA社およびSORAA LASER DIODE社に対し出資する目的で設立。

「太陽光LED照明」は、ノーベル賞受賞者であるカリフォルニア大学の中村 修二氏が「青色発光ダイオード」を進化させた光源として開発した「太陽光LED(紫色発光ダイオード)」を使用した照明で、太陽光に近い本来の色彩を再現することができ、「目に優しい」「鮮やかに見える」「殺菌効果がある」などの特色があります。

こうした特色を活かし、今後仏像や文化財など古都奈良の魅力を高めるライトアップや宿泊施設・医療機関等の照明としての活用が見込まれます。

当行は、国連が定めた「持続可能な開発目標(SDGs)<sup>(※2)</sup>」を経営上の重要な目標と捉えており、「太陽光LED照明」の導入を通じて、本目標の「健康」・「エネルギー」の課題解決に繋げていくとともに、観光都市「奈良」の観光資源や宿泊施設での導入にSORAA社と連携して取組み、地域の活性化を図ります。

※2：2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標。

SORAA社太陽光LEDの新規性は以下のとおりです。

### 1 「目に優しい」

従来のLEDは目の疲れや睡眠への影響が懸念される「ブルーライト」を多く放出しますが、SORAA社太陽光LEDは「ブルーライト」が少なく、目に優しく睡眠障害への影響が少ない。

### 2 「鮮やかに見える」

自然光に近いことから、演色性(色の見え方)においても評価され宿泊施設、美術館やレストランで導入されています。

### 3 「殺菌効果がある」(実証実験中)

SORAA社太陽光LEDには、バクテリア抑制効果のある波長も含まれており、病院や公共施設での利用も期待されています。

\*米国SORAA社は、紫色発光ダイオードの独占的な知的所有権を多数所有しています。  
また、先行して奈良県で初めて当行応接室に太陽光LED照明を導入いたしました。

### ○SORAA社の概要

企業名	SORAA, Inc (ソラ社、米国籍、非上場)
所在地	米国 カリフォルニア州 フリーモント
設立	2008年
代表者	CEO Jeff Parker (ジェフ・パーカー)
設立経緯	ノーベル賞受賞者である中村 修二教授が、カリフォルニア大学の教授ら3名と立ち上げ
事業概要	LED照明市場向けに紫色LEDベースの光源を開発し製造販売
特長	演色性が高く自然な白さを生み出すLED製品を製造・販売

【本件に関するお問い合わせ先】 法人営業部 古川、植野 TEL0742-27-1670

行応接室 南都銀行



経営企画部/広報 奈良市橋本町16  
TEL. 0742-27-1552 FAX. 0742-20-3614  
http://www.nantobank.co.jp



南都銀行は「Yoshino Heartプロジェクト」と「木づかい運動」を応援しています。

【報道各社への発表】



【太陽光LED照明を導入した当行応接室】

設置後



設置前

